

楽楽館だより 第174号【令和3年12月度】

新年、明けましておめでとうございます。今年は年始早々に大雪が降り、寒さの厳しい毎が続きますね。館長・石川敬治よりご挨拶をさせていただきます。「コロナに関しては油断のできない日々が続いています。消毒や換気、マスクの使用等がスタンダードとなり、皆様におかれましても“with コロナ”の精神で日々過ごされていることと存じます。本年も、楽楽館はご利用者の皆様の生きがい作り、心身機能の健康のため、スタッフ一同努めて参ります。よろしくお願ひ申し上げます。」 12月の皆様のご様子をお届けします。



◇～初のファッションショーイベント開催！～◇

楽楽館では、“皆様を何とか笑顔にする！何とか楽しんでいただく！”という精神で、スタッフ達が様々なアイデアを出しています。12月は、「今までやったことがないけれど…、ドレスを着せてあげたい！」との発案から、ファッションショーを行いました。ドレスはピアノの発表会等に使用していた本物で、きれいな状態で保管してあったものを何着も持ち出してきました。皆様、ご自分に似合う色のドレスを選ばれ、口紅を塗れば大変身！！素敵な奥様の出来上がりです。はじめは照れていた方も、華やかな衣装に身を包むと笑顔があふれます。「可愛いでしょ♪」「98年生きてきて初めて着たわ(笑)」等、嬉しいお言葉が聞かれました♪



◇～クリスマスコンサート～◇

クリスマス時期に、ボランティアさんによるコンサートを行いました。ウクレレグループの“ボンボン・カルテット”さんは何曲もの演奏をしてくださり、皆で久しぶりに歌をうたうことができました。皆様、大変喜ばれ、楽しめました。楽楽館では感染状況に応じて、歌唱のプログラムをしたり、控えたり調整しています。いつか大きな声で歌える日が来ますように。

◇～指先を使うゲームをしよう～◇



とある日のレクリエーションでは、指や手を使っての細かい動作訓練を取り入れました。ビー玉をお箸でつまんで移動させる、ケースに入れたビー玉を手にとってペットボトルの口から入れる、ペットボトルに入ったたくさんの割り箸を上手に出して、それをまた上手に戻す…。チームに分かれ勝負をすると白熱した戦いとなりました(笑)。皆様の元気の秘訣は「負けず嫌い」かもしれません(^ ^)

